

# 事務局通信

〒151-0053

東京都渋谷区代々木 2-24-7 代々木グリーンハム 210 号

TEL03-3299-5276 FAX03-3299-5275

ホームページアドレス <http://www.hoshinren.jp>

e-mail [koho-hoshinren@tulip.ocn.ne.jp](mailto:koho-hoshinren@tulip.ocn.ne.jp)

85 号

平成 22 年 11 月 16 日

一般社団法人

鍼灸マッサージ師会

## 理事会開催

11 月 14 日本年度第 3 回理事会が開催されました。各部会からの報告および理事からの提案があり次のような問題が話し合われました。

①労働組合総連合会へ「健康保険組合の委任拒否中止」の要請を 10 月 18 日行ったが、その会議録を確認し再度話し合うため、労働組合総連合会を訪問する。

②新年会は会員交流の場だけでなく、保険者交渉やセミナー開催など鍼灸マッサージ治療の普及の事業で協力をお願いした方々との関係強化の場としていく。今までお世話になった議員、医療や介護関係者の方々など招待し交流する。

③来年度の鍼灸マッサージ専門学校卒業者を主な対象とした保険セミナーを来年 3 月に開催する。

④事務所を移転する。少数ならば実技の研修が出来るように、治療院の届出ができる移転先を探していたが、現事務所と同じ代々木 2 丁目で事務所が見つかり転居することを決定した。

(後日詳細報告)



## NPO 医療を考える会

### 第 6 回総会開催にご協力を

11 月 28 日(日) 13 時から開催されます「NPO 医療を考える会」総会の成功のため、会員みなさまのご協力をお願いします。

今回は静岡の「NPO 法人けんこう I Z U」の代表 鈴木暹先生のお話と実技をしていただくことになりました。NPO として初めての交流です。治療普及の活動で豊富な経験を持つ鈴木先生のお話しは、大変期待されますからぜひ成功させるよう参加者を増やしたいと思います。

会員の皆さんもこの機会に「NPO 医療を考える会」に入り施術師と患者さんが力をあわせて東洋医療普及をめざしていきたい思います。

① NPO 医療を考える会に入会されていない方は入会をお願いいたします。

② 鈴木先生講演会にご参加下さい。

「NPO 法人けんこう I Z U」とは今後も連携が必要と思います。28 日を交流促進の第一歩とするよう懇談へご参加下さい。

事務長 山口 充子

# 東洋医学で健康を守る

講演と実技指導

## 健康ツボ教室

鈴木 暹氏 NPO 法人「けんこう IZU」 理事長

日 時 平成 22 年 11 月 28 日(日)

午後 2 時 20 分

会 場 代々木八幡区民会館

渋谷区代々木 5-1-15

03-3466-3239

小田急線 代々木八幡駅より徒歩 10 分

都営千代田線 代々木公園駅より徒歩 12 分



### 「すぐに活用できる健康法を学びましょう」

NPO 法人「けんこう IZU」は、平成 16 年に設立され、静岡県を拠点に東洋医療の普及活動を精力的に行っている団体です。私たち NPO 医療を考える会は平成 18 年発足ですから、NPO としては私たちの先輩です。

鈴木先生を中心に実施される NPO「けんこう IZU」の「健康ツボ教室」は、市町村の健康福祉祭りや生涯学習講座など、色々な機会実施され好評を博している勉強会です。アレルギー、糖尿病、認知症、疲労、肥満など、様々な傷病・症状を防ぐツボの講習を開催されていますが、今回は特に「疲労を防ぐツボ」と「風邪を防ぐツボ」の 2 点に絞って講習をしていただきます。参加者は実際に自分の体に合ったツボを知ることができ、日々の健康法として取り入れることができます。

竹串を利用したツボの活用、煙の出ないお灸によるツボ活用も実施してもらいます。自分や家族へすぐに活用できる健康法です。自分の健康法に、患者さんへの指導にも役立ちますので会員のみなさん是非ご参加下さい。



(煙の出ないお灸)



(陶器灸セット)

## 今度の講演会は・・・

### 「わかりやすく、すぐに活用できる

#### 治療方式」

瀬川 信幸

私は2000年から三島市で鈴木 暹（のぼる）先生が主催する「鍼灸治療研修会－長野式治療法基礎講座、臨床講座」に参加しておりました。2004年4月鈴木先生を中心に「NPO法人けんこうIZU」を立ち上げ、東洋医学を啓蒙し、実践するボランティア活動にも加わっていました。その後私は東京へ来たために「NPO法人けんこうIZU」の舞台的な活動には参加しておりません。2005年からは「NPO法人けんこうIZU」の認知度も上がり、「健康ツボ教室」というテーマで出石、伊豆の国市、函南町、三島市、沼津市と西伊豆の各地域の保健所や社会福祉協議会、市役所の健康福祉課などから要請を受け講義と実技の活動を年間30回以上行っています。詳しくはホームページを是非見て下さい。多彩な活動記録が載っています！

今回「NPO医療を考える会」で鈴木 暹先生を講師にお招きして「健康ツボ教室」を行うことになりましたので会員の皆様是非ご参加下さい。鈴木 暹先生のご自身のホームページ「鈴木はり灸院健康日記」をご覧下されば一目瞭然ですので、今すぐPCを開いて見て下さい。鍼灸治療のことはもちろん、山歩きのこと、オカリナのこと、写真のこと、アマチュア無線のこと、山の草花のこと、と実に多方面の趣味と見識が記されていて驚くばかりです。

当日の講義はわかりやすい言葉でお話してくれます。その後2名1組で交互に鈴木先生が考案された陶器灸と竹串針で着衣の上から実技を体験してもらいます。

治療家の先生方にとっても患者様へのわか

りやすいインフォームドコンセントのツールとしておおいに活用できることと思います。

私のような臨床経験の浅い者にとっては、治療で壁に当たったときの鈴木先生頼みで、丁寧に疑問や質問に答えてもらっております。そんな問題をお持ちの先生方にも是非この機械に鈴木先生と面識をもち臨床上の相談事をメールなどでやり取りし、プロとしての技量をより進化させる機会にして下さい。

当日は多くの方々に参加して頂き、熱気のある会場にしたいものと考えております。よろしく願いいたします。



## 晴天に恵まれた

### 箱根交流会

11月7日～8日箱根交流会は晴天に恵まれ、一時の冷え込みもうそのようなおだやかな日和となりました。

宿泊の「箱根路開雲」は、落ち着いた感じの5階建て、気取りがなく安心して立ち寄れるホテルでした。

温泉は5階にあり、早川をはさみ対岸の山に面した浴室です。露天には一人で入る桶形の浴槽が二つついています。この一つを占領し、お湯につかって山を眺めていると時間の過ぎるのを忘れえました。



(懇親会)

岩下厚生部長の宣伝に違わず、美味しい食事でした。会席料理が時間をかけて運ばれるので、ゆっくり味わいつつ会話もはずみました。30代、40代の若者の生き方や家族のあり方、そして介護のことまでいろいろ話が出されました。お母さんの介護に取り組む清水事務局長の体験からも非常に勉強させられました。



(相互に治療)

萩原さんは3歳になる息子の健太郎君とともに参加されました。

健太郎君はかわいい盛り、みんなのアイドルです。健太郎君の笑顔で明るく和やかな懇談になりました。

幸いに翌日も晴天、紅葉を訪ねて大涌谷から湖尻へ、そして箱根の関所跡の見物へと散策しました。大涌谷は紅葉の盛りの時期ですが異常な天候が続くためか、例年の華やかさはないようで少し残念でした。



## 楽しくおしゃべり、ゆっくりしました。

荒木 晶子

早川沿いをホテルに向かい散策した。商店街の裏通りは、川を見ながら散策できた。水が急に流れないように低い滝の段々がいくつもあった。

箱根歴史資料館に寄ったが、旅の七つ道具に鍼灸治療に使う三稜鍼が展示されていた。足にできたまめを開切するために使うという。箱根八里は、小田原から三島までの32kの山道で、しかも10度から22度もある急坂です。馬でも越すのが難儀という旅の難所だったという。

ホテルの温泉は入ると肌がつつつる、よく温まりました。宴会では、萩原健太郎君の金太郎踊りで盛り上がりました。お母さんが熊の役、その背中にしっかりつかまる金太郎役の健太郎君の可愛いこと。何十年振りで金太郎の歌を歌ったので、

「熊にまたがりお馬のけいこ」を「お馬にまたがり」と歌ってしまいました、ゴメンネ。ロープウェイでの空中散歩でみる大涌谷は、硫黄のにおいと水蒸気が立ち昇り怖い位でした。



(萩原健太郎君)

霞がかっていたがグレーのすばらしい富士山に感動。山々は紅葉できれいでしたがいつもの年と違い彩かさがすくないように思う。ときにはゆっくり仕事以外の話しも必要です。今度は、事務所のみなさんも一緒に参加でききればと思いました。



# 在宅ケア部報告

2010年11月14日 田中榮子

1 在宅ケア学習会を10月17日に行いました。  
「加齢による運動器の機能変化」金子智則医師の講演は、役員はじめ皆様のご協力で充実した勉強会ができました。

また、終わってから映像のプリント資料を作成していただきました事務局のみなさんありがとうございました。金子先生へは感謝の気持ちを表したお礼状を送付いたしました。

2 在宅ケア部役員会

10月17日在宅ケア部役員会を行いました。

①学習会の反省 ○セミナー資料も事前に配布できればよかった。○質問用紙形式は参加者が遠慮なく質問できて時間も有効に使えたと思う。○次回にもっと深めたい。○講師をしてもらえる医師を探すのは大変だった。つながりを大事にしたい。

②次回の学習会は2月6日PM1～5時で開催したい。内容は講師黒川邦日児氏、「パーキンソン病、学と術を極める。」

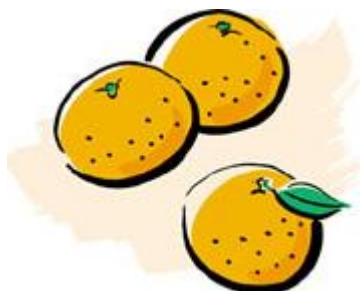
③来年は、在宅の重症者の治療、ケアをマスターしたい。専門医に依頼していきたい。

④会員の悩み相談（在宅の仕事）

受けられるところからうけるが、各役員は研鑽を積んで実力を高めておく。

⑤広報へ記事提出の協力

「在宅」に関する必要で重要な記事などあったららせてもらう。（在宅ケア部の役員さんは、自主的に仕事を分担しあうことが出来てうれしく思います。）



## ～当面の日程～

事務局長 清水一雄

11月21日（日）

①第1回在宅リハビリマッサージ研修会  
「変形徒手矯正術基礎と応用」

3回コースの3回目

13時～17時 治療室らくらくにて

②学術セミナー

【在宅鍼灸マッサージに応用できる理学療法】

講師：PT、あん摩マッサージ指圧師

市川郷伝氏 神奈川主催

11月28日（日）

「NPO法人医療を考える会総会」

13時30分～14時10分

「講演会」

【東洋医学で健康を守る 健康ツボ教室】

14時10分～16時 代々木八幡区民会館

12月19日（日）

①介護保険事業部会 10時～12時

12月20日（月）

①事務局会議 13時

②健康保険学習会—新入会員等対象

14時～16時

③交通傷害保険学習会 19時～21時

事務所にて

## お知らせ

### 12月申請書提出締め切り厳守

12月の療養費申請書提出は、各市区の保険者との締め切りが早いため、

### 12月3日事務所必着

を厳守してください。年末の特別な月ですから、締め切りに間に合わない場合は1月提出となりますので、くれぐれもご注意ください。